

アジアのクライアントを成功へ導く

卓越したサービスを実現し、アジアならびに全世界での法務の課題に対するクライアントへの対応能力を拡大

- ▶ 深い専門知識を持つ現地パートナーがeディスカバリー(電子情報開示)のライフサイクル全体でアジアのプロジェクトを管理
- ▶ ISO認証を取得した複数の施設が法規制上の必須要件に対応する柔軟性を提供
- ▶ 専用のソフトウェアとワークフローで効率を損なわずにオンデマンドでプロジェクト規模への対応が可能
- ▶ 世界に広がるスペシャリストのネットワークが24時間365日いつでも応答可能



アジアの複雑なeディスカバリー関連プロジェクトの管理において、クライアント社内の訴訟支援チームや経験の少ないコンサルタントのスキルセットそしてリソースを上回る能力を発揮します。データの収集から、ホスティング、処理、ドキュメント作成、レビューまで、eディスカバリーのライフサイクル全体にわたり、革新的な価格設定、世界規模のネットワーク、10年を超える経験を誇るコンシリオを、今日のアジアにおける極めて複雑な法務の課題に対処する為のパートナーとしてクライアントには、質と価値の両面でメリットを感じていただいています。

提供サービス

- eディスカバリー関連の
- コンサルティング、サービス、分析
- ドキュメント・レビュー
- リスク管理&コンプライアンス
- データ・フォレンジック&調査
- 法務部門管理

サービスの一覧はこちら:

consilio.com

お問い合わせ先

コンシリオが持つアジア太平洋地域の専門知識が御社の役に立つ理由とその詳細について、簡潔にご説明します。

アジア太平洋地域の
エキスパートまでご連絡ください。
お問い合わせ先:

ケース・スタディ: 米国で提訴された中国と日本の企業による特許紛争

中国の電子機器メーカーが米国の特許裁判所に提訴された日本企業との特許紛争に巻き込まれた事例です。コンシリオは、WeChatの抽出やサーバー・データと共に、ノートPCやモバイル・デバイスをはじめとした段階的な収集をオンサイトでを行い、そのデータの処理とホスティングを中国本土で行いました。そして、中国国内で管理されているドキュメントのレビュー(中国国家機密のレビューを含む)を円滑に進めた後、手続きを済ませたデータをドキュメント作成のために米国に送りました。

ケース・スタディ: 医療機器の世界的メーカーでの米連邦海外腐敗行為防止法(FCPA)調査

医療機器の世界的メーカーが、中国本土を含むアジアで複数の法域にまたがるデータ収集を必要とする広範なFCPA調査に直面した事例です。データの処理とホスティングは規定された国内で行われ、第1段階のドキュメント・レビューは東京、香港、上海で行われました。

ケース・スタディ: 国際カルテル調査

初めて米司法省の大規模調査に直面したエンド・クライアントから、コンシリオがEDRM(電子情報開示参考モデル)の全範囲にわたる専門知識を活かした教育と助言を求められた事例です。最終的に東京、名古屋、大阪で50人を超えるデータ保有者からテラバイト規模のデータが収集されました。

ケース・スタディ: 医薬品調査

外部弁護士からコンシリオが4か月間のレビュー実施を依頼された事例です。科学技術に関する深い専門知識を持った約40人のレビューアが携わり、外部弁護士はオンサイトでコンシリオのチームと集中的に連携して作業にあたりました。

ケース・スタディ: 航空安全規制調査

東京とロンドンの2か所に分かれて同時にレビューを設定し、実行するようクライアントからコンシリオにご依頼いただいた事例です。日本語と英語に対応し、予算内で予定どおりにレビューの成果物を提供するために約50人のレビューアが作業にあたりました。



法務関連のコンサルティングとサービスの世界的リーダー

consilio.com